令和６年度(2024年度)第１回千歳市地域協議会
次　第

日　時：令和６年８月31日(土)１０時００分～
場　所：千歳市総合福祉センター

１　開　　会

２　あいさつ

北海道総合政策部交通企画監	宇野　稔弘
千歳市副市長	品田　雅俊

３　議　　題

（１）新千歳空港における最近の動向について
（２）令和５年度航空機騒音測定結果等について
（３）住宅防音対策の進捗状況等について
（４）地域振興対策の進捗状況等について
（５）新千歳空港周辺地域振興基金について
（６）その他

４　閉　　会

＜配付資料＞

資料１－１　新千歳空港における最近の動向について
資料１－２　新千歳空港の近況について
資料２－１　令和５年度航空機騒音測定結果について
資料２－２　令和５年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について
資料２－３　千歳市側と苫小牧市側の着陸の状況について
資料３　　住宅防音対策の進捗状況等について
資料４　　地域振興対策の進捗状況等について
資料５　　新千歳空港周辺地域振興基金について
資料６　　ヤマト運輸貨物便について

資料１－１

新千歳空港における最近の動向について

１　深夜・早朝時間帯における定期便の状況

Ｒ６年夏ダイヤ：令和６年３月31日(日)～令和６年10月26日(土))

航空会社	路線・運航時刻	運航日（８月末まで）	備考
ＪＡＬ	羽　田 20:30 → **新千歳 22:05**	3/31-8/31	旅客便
	羽　田 20:40 → **新千歳 22:15**	3/31-8/31	旅客便
ＡＮＡ	羽　田 20:30 → **新千歳 22:05**	3/31-8/31	旅客便
ＡＤＯ	羽　田 20:40 → **新千歳 22:15**	4/26-4/29、5/2、5/3、5/5、7/11-7/25、7/27、7/28、7/30、7/31	旅客便
	羽　田 20:25 → **新千歳 22:00**	5/17、5/19、 5/24、5/31	旅客便
	羽　田 20:50 → **新千歳 22:25**	3/31-8/31	旅客便
	羽　田 21:30 → **新千歳 23:05**	3/31-8/31	旅客便
ＳＫＹ	羽　田 20:30 → **新千歳 22:05**	3/31-8/31	旅客便
ＪＪＰ	成　田 20:45 → **新千歳 22:30**	3/31-8/31	旅客便
ＳＪＯ	成　田 22:20 → **新千歳　0:05**	8/1-8/31	貨物便
	新千歳　1:20 → 羽　田　3:00	8/1-8/31	貨物便
	羽　田　4:30 → **新千歳　6:10**	8/1-8/31	貨物便

〔JAL:日本航空、ANA：全日本空輸、ADO:エア・ドゥ、SKY:スカイマーク、JJP：ジェットスター・ジャパン、SJO：スプリング・ジャパン〕

２　深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便の状況

（令和６年７月末現在）

国・方面		H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
インドネシア	ジャカルタ	1	1								
	デンパサール	1									
韓国	仁川(ｲﾝﾁｮﾝ)	2								3	
	清州(ﾁｮﾝｼﾞｭ)		7								
	務安(ﾑｱﾝ)		11	27	27	4					
	済州(ﾁｪｼﾞｭ)			8	6						
香港	香港		1								
グアム	グアム	2				1					
フィリピン	マニラ				1						
オーストラリア	メルボルン									1	
合計		6	20	35	34	5	0	0	0	4	0

新千歳空港の近況について

資料１－２

2024年８月１日現在　北海道エアポート株式会社　新千歳空港事業所

■ 2024年新千歳空港発着便数

- 新千歳空港の国内線の便数は、幹線を中心にコロナ以前（2019年）の水準へほぼ回復。
- 雪まつりなどのイベントが通常開催となり、北海道への観光需要の回復に伴い、航空会社は各路線の便数をコロナ以前の水準にほぼ戻したと言える。
- 国際線は韓国・台湾等を中心に便数が回復し、前年の約1.5倍で推移しているが、コロナ以前と比較し、中国本土路線が北京・上海・深圳の3路線の就航にとどまり、回復率は５～７割程度で推移。

	発着便数（便）					
	国内線	前年比	2019年比	国際線	前年比	2019年比
2024年1月	10,292	93.2%	93.9%	1,565	131.7%	73.6%
2024年2月	9,606	97.4%	96.0%	1,484	143.1%	75.9%
2024年3月	10,937	97.6%	97.2%	1,319	143.2%	69.6%
2024年4月	10,516	97.7%	96.4%	1,098	148.8%	58.8%
2024年5月	11,352	100.8%	99.3%	1,050	145.4%	51.0%
2024年6月	11,165	102.0%	100.0%	1,144	137.8%	58.3%

※本表、1月から６月データは北海道エアポート（株）作成の「新千歳空港の航空概況速報」を基に作成したものです。

■ 2024年新千歳空港旅客輸送実績

- コロナの５類移行後、新千歳空港の国内線はビジネス層において、会議等のWebによる遠隔化が定着したことにより出張等の需要が低下し、それをコロナ禍で抑制されていた帰省等の生活需要と観光需要が補填しコロナ前対比９６％前後で推移した。
- 2024年４月からは、生活需要・観光需要が一巡した感があり、ビジネス需要減をカバーできずコロナ前対比９２％程度と年度スタートとしては厳しい状況。
- 国際線は、韓国路線が好調を維持しているが、空港地上支援業務の人手不足に加えて、航空燃料の供給確保の新たな問題により、新規就航やチャーター便就航に支障をきたすケースが顕在化。
  政府は６月より官民の協議を開始し、７月、燃油の供給安定に向けた行動計画を示したところ。

	旅客輸送実績（人）					
	国内線	前年比	2019年比	国際線	前年比	2019年比
2024年1月	1,496,869	113.9%	94.6%	377,191	151.1%	85.8%
2024年2月	1,563,985	108.6%	100.1%	361,930	150.2%	88.0%
2024年3月	1,686,441	102.1%	96.8%	266,074	147.4%	78.2%
2024年4月	1,323,276	99.6%	92.5%	182,575	151.5%	66.9%
2024年5月	1,611,936	97.3%	91.6%	188,942	144.8%	59.6%
2024年6月	1,742,570	101.6%	99.0%	240,020	138.1%	71.8%

※本表、1月から６月データは北海道エアポート（株）作成の「新千歳空港の航空概況速報」を基に作成したものです。

令和５年度航空機騒音測定結果について

資料2－1

■ 令和５年度民航機Lden値

「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づく、令和５年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

（Lden値単位：dB）

区域	設置	測定局	24時間運用対策区域	24時間予測W	（参考）Lden換算値	令和５年度		令和４年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		60	44	60	38
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	57	58	57
		富丘	区域外	51		52	33	51	29
		稲穂	区域外	－		60	41	60	40
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	55	54	55	54
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	60	58	60	59
		駒里	補完（＜70W）	58	57dB未満	48	46	48	46
		あけぼの	準対（＜70W）	69	57dB未満	58	47	59	47
		弥生公園	75～85W	74	62～70dB	58	56	58	56
	千歳市	青葉丘	区域外	66		65	45	65	42
		住吉	区域外	60		63	43	63	43
		東雲	区域外	56		60	39	60	35
		寿	75～85W	76	62～70dB	60	59	59	59
		北斗	区域外	51		50	29	51	26
		里美	区域外	45		40	22	43	20
		駒里東	補完（＜70W）	－	57dB未満	46	42	44	42
		根志越南	補完（＜70W）	－	57dB未満	57	48	57	47
苫小牧市	北海道	植苗	75～85W	74	62～70dB	56	56	56	57
		ウトナイ	補完（＜70W）	69	57dB未満	50	48	50	48
		美沢	補完（＜70W）	64	57dB未満	46	45	46	45
		湖畔	70～75W	73	57～62dB	57	57	56	57
		斉藤宅	補完（＜70W）	66	57dB未満	44	43	44	44
		植苗公園	70～75W	－	57～62dB	51	50	52	51
		勇払	区域外	64		49	49	48	49
		沼ノ端東雲	準対（＜70W）	－	57dB未満	53	52	52	52
		勇払東	区域外	－		49	49	48	48
	苫小牧市	琥珀荘	70～75W	70	57～62dB	49	48	49	49
		丹治沼	75～85W	78	62～70dB	58	58	57	58
		沼ノ端東	補完（＜70W）	68	57dB未満	51	50	50	50
		沼ノ端	補完（＜70W）	67	57dB未満	53	53	53	53
		植苗会館	70～75W	69	57～62dB	50	48	49	47
		糸井	区域外	－		36	24	35	24

【参考】　Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

○ 民航機Lden値の算出方法について

・新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
・そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
・令和５年度の集計対象日数は151日である。（令和４年度:131日）

○ パワー平均値について

・環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された１機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

〈計算式〉

$$\overline{Lden} = 10\log_{10}\left(\frac{1}{N}\sum_{i} 10^{Lden_i/10}\right)$$

$\overline{Lden}$ ：パワー平均値
$Lden_i$ ：各データ値
N ：測定日数

資料2－2

令和5年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について

1　航空会社別便数

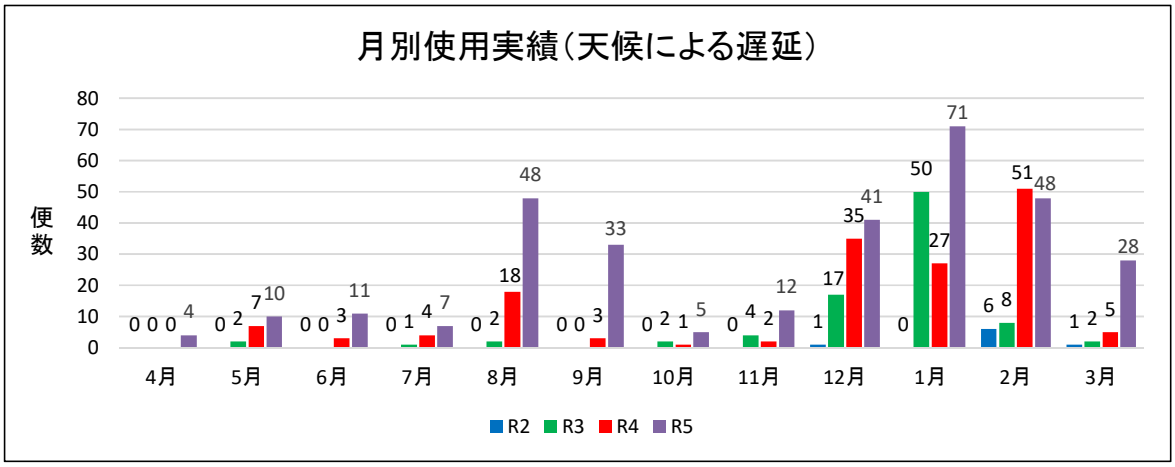
	JAL	ANA	ADO	SKY	その他（国内）	その他（国際）	計
R2	13 (35%)	6 (16%)	9 (24%)	6 (16%)	2 (5%)	1 (3%)	37
R3	45 (26%)	26 (15%)	64 (38%)	14 (8%)	21 (12%)	0 (0%)	170
R4	73 (19%)	92 (24%)	163 (42%)	15 (4%)	38 (10%)	5 (1%)	386
R5	180 (25%)	217 (30%)	226 (32%)	37 (5%)	49 (7%)	8 (1%)	717

※　（　　）内は構成比（以下同様）

2　遅延理由別便数

	天候	機材繰り	機材故障	羽田空港衝突事故	出発準備作業遅れ	航空管制等	その他	計
R2	8 (22%)	7 (19%)	15 (41%)	0 (0%)	3 (8%)	1 (3%)	3 (8%)	37
R3	88 (52%)	45 (26%)	25 (15%)	0 (0%)	5 (3%)	2 (1%)	5 (3%)	170
R4	156 (40%)	151 (39%)	33 (9%)	0 (0%)	17 (4%)	13 (3%)	16 (4%)	386
R5	318 (44%)	220 (31%)	54 (8%)	49 (7%)	27 (4%)	12 (2%)	37 (5%)	717

※その他：運航乗務員の接続遅れ、他便等乗客救済、空港施設混雑、搭乗取り止め、誘導路混雑、緊急事態等



3　時間帯別便数

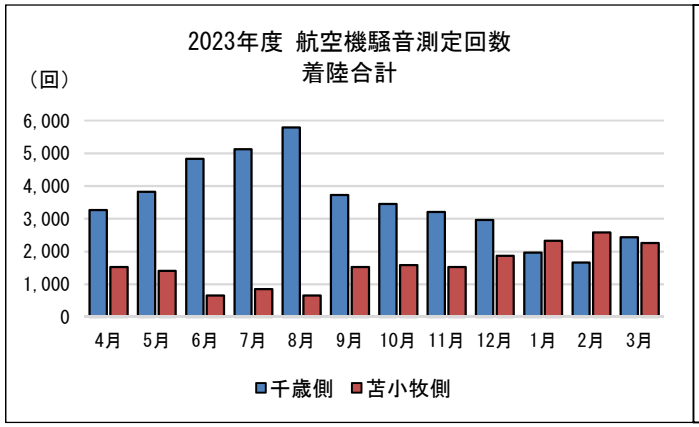
	22:00～22:19	22:20～22:39	22:40～22:59	23:00～23:19	23:20～23:39	23:40～23:59	0:00～5:59	6:00～7:00	計
R2	18 (49%)	11 (30%)	4 (11%)	3 (8%)	1 (3%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	37
R3	74 (44%)	43 (25%)	22 (13%)	11 (6%)	4 (2%)	7 (4%)	9 (5%)	0 (0%)	170
R4	213 (55%)	72 (19%)	45 (12%)	20 (5%)	15 (4%)	8 (2%)	13 (3%)	0 (0%)	386
R5	322 (45%)	173 (24%)	98 (14%)	43 (6%)	29 (4%)	27 (4%)	25 (3%)	0 (0%)	717

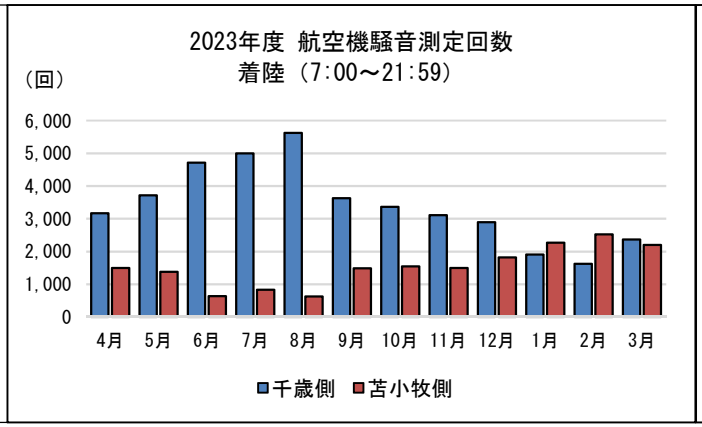
資料２－３

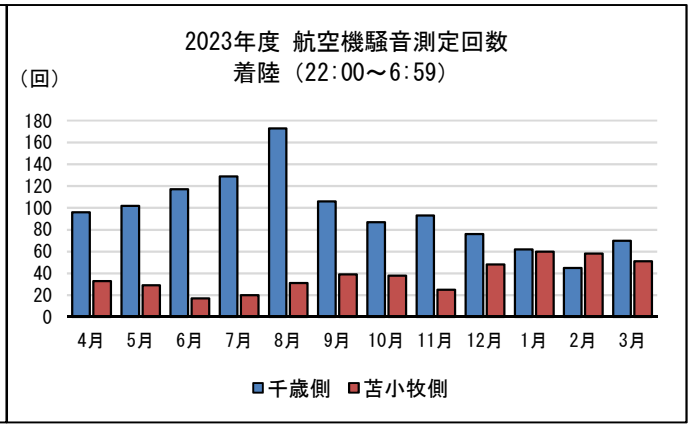
千歳市側と苫小牧市側の着陸の状況について

令和５年度（2023年度）　着陸

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	千歳側	3,269	3,824	4,835	5,126	5,797	3,733	3,452	3,208	2,968	1,971	1,667	2,441	42,291
	苫小牧側	1,529	1,407	653	852	655	1,524	1,583	1,527	1,867	2,332	2,581	2,257	18,767
7:00～21:59	千歳側	3,173	3,722	4,718	4,997	5,624	3,627	3,365	3,115	2,892	1,909	1,622	2,371	41,135
	苫小牧側	1,496	1,378	636	832	624	1,485	1,545	1,502	1,819	2,272	2,523	2,206	18,318
22:00～6:59	千歳側	96	102	117	129	173	106	87	93	76	62	45	70	1,156
	苫小牧側	33	29	17	20	31	39	38	25	48	60	58	51	449







・着陸方向については、千歳側は旭ヶ丘局、苫小牧側は植苗局を代表地点として、双方の測定局での計測値から判断。
※集計数についても双方の測定局での計測値に基づき算出。

・離陸方向については、千歳側から離陸する航空機が東京方面等へ南下する場合、千歳側で旋回後に苫小牧側に向かうため、双方の測定局で計測されるケースが多く、計測値からは正確な離陸回数を判断できない。

資料3

住宅防音対策の進捗状況等について

1　令和５年度（2023年度）の実績等について（高齢者優先枠含む）

区分		意向調査回答数	工事実績			R5までの実施率	R6計画数	計	R6までの実施率
			～R4	R5	うち繰越分				
千歳市	一般住宅	1,760	668	94	28	43.3%	112	874	49.7%
	世帯数	1,803	690	98	28	43.7%	116	904	50.1%
	集合住宅	142	49	11	2	42.3%	10	70	49.3%
	世帯数	915	354	90	10	48.5%	86	530	57.9%
	計	1,902	717	105	30	43.2%	122	944	49.6%
	世帯数	2,718	1,044	188	38	45.3%	202	1,434	52.8%
苫小牧市	一般住宅	286	126	13	2	48.6%	16	155	54.2%
	世帯数	294	127	13	2	47.6%	17	157	53.4%
	集合住宅	7	2	1	0	42.9%	0	3	42.9%
	世帯数	83	32	2	0	41.0%	0	34	41.0%
	計	293	128	14	2	48.5%	16	158	53.9%
	世帯数	377	159	15	2	46.2%	17	191	50.7%
合計	一般住宅	2,046	794	107	30	44.0%	128	1,029	50.3%
	世帯数	2,097	817	111	30	44.3%	133	1,061	50.6%
	集合住宅	149	51	12	2	42.3%	10	73	49.0%
	世帯数	998	386	92	10	47.9%	86	564	56.5%
	計	2,195	845	119	32	43.9%	138	1,102	50.2%
	世帯数	3,095	1,203	203	40	45.4%	219	1,625	52.5%

2　令和６年度（2024年度）の実施計画について（千歳市）

区分		R6予算分	R5繰越分	高齢者優先枠	計
一般住宅		88	8	16	112
	世帯数	90	8	18	116
集合住宅		8	2	0	10
	世帯数	70	16	0	86
計		96	10	16	122
	世帯数	160	24	18	202

３　高齢者優先枠の令和５年度（2023年度）の実績等について（千歳市）

区　　分		工事実績				計画数	計
		R2	R3	R4	R5	R6	
一般住宅		8	8	15	16	16	63
	世帯数	9	9	18	20	18	74
集合住宅		0	0	0	0	0	0
	世帯数	0	0	0	0	0	0
計		8	8	15	16	16	63
	世帯数	9	9	18	20	18	74

４　防衛省官舎（寿官舎）に係る住宅防音工事の実施について

官　舎	住　　所	R4	R5	R6	R7	計
１号棟	寿２丁目１５			6	12	18
２号棟	寿２丁目１６		10	30		40
３号棟	寿２丁目１７	11	25	3		39
４号棟	寿１丁目１４	29	5	1		35
計（世帯数）		40	40	40	12	132

５　令和６年度（2024年度）の現地調査について（千歳市）

（件数）

区　　分	R5までに実施済	第1次（4/18～4/24）	第2次（7/1～7/10）	第3次（9/9～9/19）	計
一般住宅	16	27	42	32	117
集合住宅	1	0	0	7	8
計	17	27	42	39	125

※第１次、第２次は実施件数、第３次は予定件数

６　集会施設（町内会館）にかかる防音工事の実施について（千歳市）

会　館　名	工事実施時期（予定）	工　事　内　容
弥生町内会館	令和５年（2023年）実施済	「集会室」（防音建具機能復旧）
寿町内会館	令和６年（2024年）	「集会室」（防音建具機能復旧）
若葉会館	令和７年（2025年）	「集会室」（防音建具機能復旧）
旭ヶ丘町内会館	令和８年（2026年）	「集会室」（新規住宅防音工事）
日の出南町内会館	令和９年（2027年）	「集会室」（新規住宅防音工事）
あけぼの団地町内会館	令和10年（2028年）	「集会室」（防音建具機能復旧）

【参考】

＜住宅防音工事の流れ＞

時期	工事実施前年		工事実施(施工)年	
	3月頃	4月 ～ 12月	1～3月	4月 ～ 12月
内容	候補住宅通知書送付	現地調査 設計・設計審査		工事(施工)

【実施方針】

意向調査提出者を以下の評点基準により順位付けし、そのうちの上位の方から工事を実施。

１年目に現地調査・設計を行い、２年目に工事を実施（施工）。

［評価基準］
- 騒音の影響の大きい地域
- 障がい者や要介護者・高齢者（６５歳以上）・乳幼児が居住する住宅
- 内窓や冷房装置の設置工事のみを希望する場合（補完工事含む）　等

※状況により調査や工事（施工）の時期がずれる可能性があります。

※工事実施予定時期等についてはこちらにお問い合わせください。

新千歳空港周辺環境整備財団　0123-42-2400

＜（公財）新千歳空港周辺環境整備財団　組織図＞

資料４

地域振興対策の進捗状況等について

（千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金）

１ 事業の概要等

区　分	内　容
基金の総　額	26億円(毎年2.6億円を財団に積立→10年間で造成) ※ 道と千歳市から基金造成補助金として財団に支出
基　金による事　業	千歳市空港周辺地域生活環境等対策基金の設置及び助成金交付要綱･要領 ① 防音機能維持・拡充等対策事業 ～ 生活環境の安定・向上に資する工事 原則、住宅防音工事(本体工事･補完工事)とセットで実施 ② 防音機能確保対策事業 ～ Ｃ工法の区域のうち、合意書で示した区域において、Ｂ工法に嵩上げする工事 ③ 生活環境整備等事業 ～ 地域における調和ある発展のための施設整備等

２ 事業の執行状況等

項 目	～R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (見込)	合　計
歳　　入　　A	1,820,000,000	260,000,000	260,000,000	2,340,000,000
執 行 額　　B	797,731,259	80,987,751	77,000,000	955,719,010
繰 越 額　　A-B	1,022,268,741	179,012,249	183,000,000	1,384,280,990

３ 事業の進捗状況等

事業名	進捗状況	予算(執行)額		
		～R4(実績)	R5(実績)	R6(予定)
防音機能維持･拡充等対策事業 防音機能確保対策事業	～Ｒ４(実績) 558件 Ｒ５(実績) 81件 Ｒ６(見込) 77件	595,553,537	80,987,751	77,000,000
生活環境整備等事業				
根志越ｴｱｶｰｺﾞ対策協議会(根志越) ～ 根志越温泉施設改修事業	Ｈ29年度整備完了 (Ｈ29.11月 完成)	60,000,000		
根志越ｴｱｶｰｺﾞ対策協議会(中央長都) ～ 中央釜加線道路整備事業	Ｒ３年度整備完了 (Ｒ３.11月 完成)	42,196,000		
駒里連合会 ～ 駒里町内会館改修等事業	Ｈ30年度整備完了 (Ｈ30. 8月 完成)	60,000,000		
祝梅町内会 ～ 祝梅第一道路整備事業	Ｈ28年度整備完了 (Ｈ28.12月 完成)	39,981,722		
	合 計	797,731,259	80,987,751	77,000,000

資料５

新千歳空港周辺地域振興基金について

１　基金の概要

造成目標額	令和５年度末 造成済額	残額
３０億円	１９億５，９７０万円	１０億４，０３０万円

・道内で事業を展開する企業を中心に約７０社に協力を要請。

・平成２８年度以降、１７社から総額１億１，７５０万円の寄附。

【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)ＪＴＢ北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
サツドラホールディングス(株)	ＹＫＫ ＡＰ（株）
(株)ラルズ	北海道中央バス（株）
(株)ローソン	(株)ＡＩＲＤＯ
(株)エクセルシャノン	

２　基金造成に向けた取組

・新型コロナウイルス感染症による社会情勢を踏まえ、令和５年度までは、企業等に対する協力要請を中断。

・今年度については、経済界等との協議を踏まえ、基金の確保に向けて寄附要請活動を再開。

資料６

ヤマト運輸貨物便について

※２０２４年８月からの運航
【１３便／日（うち、新千歳空港関係便６便／日)】

＜新千歳空港関係便＞

・成田→新千歳

成田発	新千歳着
１６：２５	１８：１０
２２：２０	**０：０５**

・羽田→新千歳

羽田発	新千歳着
４：３０	**６：１０**

・新千歳→成田

新千歳発	成田着
１３：１０	１４：５５
１９：２５	２１：１０

・新千歳→羽田

新千歳発	羽田着
１：２０	３：００

※**太字**は深夜・早朝時間帯利用便（計３便）